

☆ CAD/CAM 冠の普及率はまだ50%以下？

今年4月からの『CAD/CAM冠』保険の導入から半年あまり、各先生方の取り組みがどうやら見えてきた感があります。まずは当社からのご案内により、早速厚生局に、届出書を提出された歯科医院。次にはしばらく静観を決め込まれている先生、また物性について懸念されている先生。更に収支についてお考えの方もいるようでもあります。当初気がかりにしておりました、物性については割れないかとの懸念この事に付きましては、当初よりお示しておきますところの、支台形成のご配慮と、採用接着(装着剤)により問題は解消されたと考えております。色調につきましてもきれいだとの評価も頂いております。当社ではいち早くCAD/CAM装置を導入し、患者さんにとっては、保険できれいな白い歯が入られる朗報だったと思っております。先生方の益々のお取り組み願っております。

<p>お願い? 見田 智明</p> <p>お預りする技工物の中には難症例と言われる物があります。製作上で主なものはクリアランスの少ないもの、咬合関係が正常でない物などです。殊にアタッチメント義歯、金属床、軟性裏装材(ムコプレ)、ノンクラスプ等自費関係の補綴の場合、患者さんの意識も高く、何とか上手くおさめようとするのですが、完成間近になって排列の変更や設計の変更をすることがあります。出来るだけ早い時点で不具合を発見できて、患者さんにも仕上りをイメージして頂くために咬合採得、排列試適の段階でしっかりと確認をして、双方納得をした上で作業を進めていくと、結果早く好い物に仕上げる事が出来ると常々思っております。</p>	<p>技工士 濱野 剛</p> <p>先日、当社に来られた CAD/CAM 関係の会社の方の話によると CAD/CAM などの新しい機材の導入に積極的なのは九州地方で他の地域より普及率が高いそうです。新しい機材や材料は東京を始めとする関東からまず普及して、そこから地方へと広がっていくのかと思っていたのでちょっと意外でした。</p> <p>歯科機材の導入に関してそういう地域性があるというのはおもしろいですネ。当社も結構新しい物好きなラボだと思いますが、今後も日進月歩の歯科業界で取り残されないよう、常にアンテナを張って新しい技術に注目していきたいと思っております。</p>
--	---

<p>技工士 村上 藍子</p> <p>いつもお世話になっています。</p> <p>OPLでは現在、社内の問題について、社員が意見を提示し、改善していくという取り組みをしています。</p> <p>技工物に関することのみならず、先生方から指示のスムーズな伝達や社内環境についてなど、多岐に亘り改善を試みています。医院から模型を預かってから技工物を作製しお渡しするまで、全ての工程をより良い方法・より良い環境で行うことが、患者さんや先生方にご満足いただける技工物を提供することに繋がると考えております。</p>	<p>総務部 大島 恵津子</p> <p>今日は、いつもお世話になっております。今回初めてオープン レターを書かせて頂きます。今年の4月より保険請求の「CAD/CAM冠」が認可され、いろんな医院様から委託が入りありがたく思っております。今までにないヒット製作物と言いますか流行物と言いますか、広く患者様にも知って頂き、より良い製作物を先生方と当社と相まってお届けできればと思います。</p> <p>私は経理ですので、直接技工に携わる事はないのですが、時代の流れと共に古き良き物は残し、新しいものにもチャレンジしていける、オー・プラン魂が技工物を通じてご理解頂ければ幸いです。</p> <p>どうぞ宜しくお願いいたします。</p>
---	--

CAD/CAM冠
臨床例



バリソフト3にソフトレジンを用いた
併用VEデンチャー



インプラント



CAD/CAMで
Aadva W・D



チタンクラウンブリッジに
イオンコーティングを



株式会社 オー・プラン・ラボラトリー

〒661-0022 兵庫県尼崎市尾浜町1丁目29-13

TEL:06-6426-5291 FAX:06-6426-5292

E-Mail:webmaster@opl.co.jp URL: http://www.opl.co.jp

ご意見やご質問は、webmaster@opl.co.jp(電子メール)までお願い致します。

□今後FAX不要の場合はお手数ですがFAX番号 _____ 記載の上、返信願います。